２０１４年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子　　２部リーグ戦

試合日	2014.09.13
開始時間	12:30
会場	大阪教育大学体育館
コート	Ｍ コート
試合ＮＯ	222

勝チーム			敗チーム
京都教育大学	89	21 － 14 16 － 14 17 － 18 16 － 24 9 － 9 10 － 5	84	神戸学院大学
勝ち点 3			勝ち点 0

戦評

【総括】
京都教育大学VS神戸学院大学との試合が行われた。2勝2敗の京教大にとっては勝ち星を増やすための大切な試合であり、神院大にとっては未だ勝ち星が無いので勢いづくための勝利が欲しい。両チームにとって大切な試合となった。プレッシャーが激しいディフェンスと質の良い速攻を得意とする、スピードのある京教大。リバウンドを全員で飛び込み、チャンスを増やし1対1で得点を量産する、球際が強い神院大。両チーム違うタイプのバスケットをするゲームが繰り広げられた。前半は京教大ペースで攻めあぐんでいた神院大だが粘りあるリバウンドからチャンスを作り、一時、10点差もあった得点を5点差まで縮めることに成功する。後半からは両チームの点の取り合いが続く。延長戦2回もある激しい試合となったが、確実なシュートを決めていった、京教大がとてつもない、激戦を制した。

【第1ピリオド】
両者ハーフコートマンツーマンでの堅いディフェンスが始まる中、戦いの火蓋をきったのは、神院大の#99佐藤の3Pシュートだった。しかし、京教大の#23松浦のバスケットカウント、そしてフリースローもしっかり沈め、すかさずやり返す。その後、京教大は堅いディフェンスと速いパス回しからオープンの選手がシュートを打つ。それに対して、神院大も激しいディフェンスと粘りあるリバウンドで得点を重ねる。その中、京教大の#18本谷がミドルシュート、スティールからのレイアップを決め、それに加勢するように#2楠元の3Pシュートポイントを沈める。少し京教大に流れが傾いた状態で第1ピリオドを21対14で終える。

【第2ピリオド】
第2ピリオドは京教大の#23松浦のミドルシュートから始まる。しかし、負けじと神院大#14酒居がフリースローとミドルシュートを決め、対抗する。京教大はオールコートマンツーマンから速攻で足を使ったプレーを繰り広げる。対する神院大は長い間、京教大のディフェンスに押され得点できない状態が続くが5分55秒にタイムアウトをとり落ち着きを取り戻すと、リバウンドとスペースを上手く使った1対1からので必死に喰らいつく。どちらもチームの持ち味を出し始め、得点の差が10点と縮まらない中、神院大#3多賀の積極的なドライブからバスケットカウントをもらい、得点は28対37と京教大がリードするが、神院大が息を吹き返す前半の最後となった。

【第3ピリオド】
前半の最後の勢い止まらず、後半開始直後、神院大#14酒居が2本の3Pシュートを沈める。そこから今まであまり動かなかった得点が一気に動きだす。神院大の粘りあるリバウンドから連続得点をし、5点差まで詰め寄る。その後は両チームとも取られたら取り返すのゲーム展開が始まる。この点取り合戦は止まらず、第3ピリオド終了まで続き、46対54と8点差で京教大がリードしているものの、どちらが勝ってもおかしくないゲームは最終ピリオドへ続く。

【第4ピリオド】
第3ピリオド同様、両チームの激しい攻防が繰り広げられる。どちらかが守れば相手チームが守る。どちらかがシュートを決めれば相手チームがすかさずシュートを決める。2分47秒で神院大がタイムアウトをとり、時間も少ない中、点差を1秒でも早く縮めたい神院大はディフェンスでダブル―チーム積極的に仕掛ける。その激しいディフェンスで流れを呼び込み、4連続シュートを決め、残り30秒、2点差まで詰め寄り、本当にどちらが勝つか分からない切迫した展開となる。すかさず、京教大がタイムアウトをとり、流れを止めたいことだが、神院大#14酒居がスティールからワンマン速攻を決め、ついに念願の同点に追いつく。残り8秒、京教大#2楠元がシュートを狙うが決まらず、70対70で怒涛の延長戦へと突入する。

【延長戦1】
延長戦になっても、両チームの激しい点の取り合いは止まらない。2分33秒、ついに神院大#17堀後のゴール下のシュートで逆転に成功する。京教大のチームファウルが溜まり、神院大はフリースローを確実に決め、6点差までリードする。しかし、京教大#11長澤の3Pシュートポイントを決め、逆転のチャンスを残す。残り11秒京教大#2楠元の3Pシュートポイントが決まり土壇場でまさかの逆転に成功する。このまま京教大が勝つと誰もが思った。しかし、ゲームは終わらない。残り4秒、神院大#3多賀のドライブでフリースローを獲得し、逆転のチャンスを掴むが、惜しくも1本外してしまい、79対79でまさかの2回目の延長戦に突入する。

【延長戦2】
後半、延長戦1に続く点の取り合いは止まることを知らない。延長戦2回目開始直後、京教大#2楠元が連続シュートで流れを呼び込む。京教大の流れが少し傾きディフェンスが堅くなるが、神院大#3多賀のスピードあるドライブで2点差まで詰め寄る。しかし、残り時間少なく、神院大はファウルゲームをするしかなく、京教大はフリースローを確実に決め、84対89で京教大が激戦をものにした。

主審	金蔵　正幸	副審	豊田　康平		戦評	北代　一貴(大教大)
		記録	関西学生バスケットボール連盟			

京都教育大学

No.	S	選手名	PTS	３Ｐ 成功	３Ｐ 試投	２Ｐ 成功	２Ｐ 試投	ＦＴ 成功	ＦＴ 試投	F	REBOUND OR	REBOUND DR	REBOUND TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
0	*	仁科　貴之	14	0	0	5	10	4	5	2	3	7	10	2	2	1	0	26
2	*	楠元　龍水	15	2	6	3	10	3	6	4	0	1	1	1	0	3	0	45
5	*	大谷　亮介	20	0	0	5	17	10	12	4	2	9	11	3	3	0	0	42
23	*	松浦　晃起	15	0	1	6	12	3	3	2	2	7	9	5	1	1	0	48
32	*	森　祐麻	11	0	0	4	10	3	5	5	1	2	3	0	0	1	0	18
9		山下　恭輔	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11		長澤　文哉	5	1	6	1	4	0	0	2	1	1	2	1	0	0	0	16
18		本谷　佳規	6	0	1	3	4	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	13
21		田中　郁也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
38		的　翔太	2	0	1	1	5	0	0	1	0	2	5	1	0	3	0	20
58		川満　和磨	0	0	0	0	1	0	0	2	3	1	4	0	1	1	0	19
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Team / Coach:		穂積　豊								0	1	4	5	0				
合計			89	3	15	28	73	24	33	23	12	30	45	14	7	11	0	250
			RATE	20.0%		38.4%		72.7%										

神戸学院大学

No.	S	選手名	PTS	３Ｐ 成功	３Ｐ 試投	２Ｐ 成功	２Ｐ 試投	ＦＴ 成功	ＦＴ 試投	F	REBOUND OR	REBOUND DR	REBOUND TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
8	*	溝口　颯人	2	0	8	0	0	2	2	2	0	1	1	1	0	0	0	24
14	*	酒居　奎太	16	2	13	4	9	2	4	5	0	5	5	4	3	2	0	43
17	*	堀後　昌平	16	0	0	6	13	4	6	2	4	13	17	3	2	1	0	41
56	*	中村　公亮	3	0	1	1	2	1	2	4	4	3	7	2	2	2	0	33
99	*	佐藤　将也	7	1	3	2	4	0	0	5	0	0	0	1	1	1	0	9
1		安部　拓眞	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	2
3		多賀　誠	23	0	1	9	19	5	11	4	1	4	5	4	1	2	0	42
6		小嶋　大貴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
7		納　靖宏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25		前田　將崇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
27		中田　啓介	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
47		宮本　祐輔	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	6
71		伊藤　康貴	17	0	0	7	12	3	6	4	1	6	7	1	1	2	0	42
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Team / Coach:		山下　新樹	－							0	1	1	2	0				
合計			84	3	27	29	59	17	31	27	12	33	45	18	10	10	0	250
			RATE	11.1%		49.2%		54.8%										